

# 事業報告書

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月 31日

公益財団法人平野美術館

# 事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

平野美術館の令和5年度の事業の状況は、以下のとおりです。

## 1. 平野美術館の管理及び運営（定款 第4条 第1号）

### (1) 消火設備の点検

期間／ 令和5年8月3日(木)、令和6年2月16日(金)

内容／ 施設内の設備の点検

### (2) 収蔵庫及び展示室の燻蒸作業

期間／ 令和6年2月27日(火)－3月5日(火) 8日間

内容／ 薬剤・アルプを使用した収蔵庫及び展示室の燻蒸作業

## 2. 美術品の収集、保存、公開（定款 第4条 第2号）

### (1) 収集

平野美術館の令和5年度の収集作品は、以下の通りです。

分類	作品名	作者名	制作年代 材質技法／形状	備考
1 日本画	「海近くの風」	八木幾朗	平成5年(1993) ／紙本着色 ／額装;71.5×89.5cm	寄贈
2 日本画	「海の風」	八木幾朗	制作年不詳 ／紙本着色 ／額装;31.5×81.5	寄贈
3 工芸品	「色金接合壺」	大須賀選	平成6年(1994) ／鉄、銅、赤銅、四分一・銀蠟付け、鍛金成形、 打込象嵌、煮込着色 ／壺;径17,5×高さ27.0cm ／第34回東日本伝統工芸展出品作	寄贈
4 工芸品	「潮騒」	大須賀選	平成15年(2003) ／銅・打出し、透かし、金消 ／額;縦33.0×28.0cm	寄贈
5 工芸品	「蜻蛉文鉄香炉」	大須賀選	平成20年(2008) ／鉄、銅・鍛金成形、銀蠟流し象嵌、金消、鉄さび着色 ／香炉;径11.0×高さ15.0cm ／第48回東日本伝統工芸展出品作	寄贈

収集作品総数 / 5 作品

## (2) 公開

令和5年度は、4回の展示替えを行いました。

休館日は月曜日とし、月曜日が祝日の場合には開館し、翌日火曜日を休館としました。

なお、今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う社会情勢を踏まえ、本年度中に予定していたワークショップやギャラリートーク等のイベントの開催は、密にならないように注意して実施しました。

## ①館蔵品展 「浮世絵の中のいきものたち」

\* 同時開催 \*

「映像展示／彫と摺-浮世絵の技法-」（特別展示室「素芸洞」） ※入場無料

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
4月1日-5月28日／計47日間 ※5月14日は開館記念日のため入館無料	1,144名	内 訳: 大人1,063名、小中高生81名 1日平均: 24.3名
<b>内容</b>		
展示室／江戸後期から明治期を中心に、いきものを題材とした浮世絵、88点を展示しました。(※撮影可) 特別展示室／映像展示として「彫と摺-浮世絵の技法-」の上映をしました。		
<b>主催・後援等</b>		
主催: 公益財団法人平野美術館 後援: 浜松市 特別協賛: 株式会社丸八アセットマネジメント		
<b>入館料</b>		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

## ②特別展 「竹久夢二 -大正ロマンに魅せられて-」

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
6月10日-8月13日／計56日間 ※一部展示替え [前期] 6月10日-7月17日 [後期] 7月19日-8月13日	3,082名	内 訳: 大人2,951名、小中高生131名 1日平均: 55.0名
<b>内容</b>		
展示室／肉筆作品をはじめ、セノオ楽譜や書簡、著作本、絵葉書、雑誌の挿絵、ポスターなど、夢二が手掛けた幅広い画業を222点の作品で紹介しました。(※撮影可) 関連イベント／「消しゴムはんこでオリジナル絵葉書を作ろう」と題して、竹久夢二の図案を参考に消しゴムはんこを作り、それを使って、オリジナル絵葉書を制作するワークショップを実施しました。		
<b>主催・後援等</b>		
主催: 公益財団法人平野美術館、中日新聞東海本社 後援: 浜松市、テレビ静岡、浜松ケーブルテレビ株式会社、K-MIX、中日ショッパー ※順不同敬称略 特別協賛: 株式会社丸八アセットマネジメント 協力: 株式会社港屋、静岡市美術館 ※順不同敬称略		
<b>入館料</b>		
大人800円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

## ③館藏品展 「館藏品選2023 -そろろ秀作、であう喜び。」

\*同時開催\*

「浜松市中学校美術部夏の写生コンクール優秀作品展2023」(特別展示室「素芸洞」) ※入場無料

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
8月26日-10月15日／計44日間	697名	内訳:大人591名、小中高生106名 1日平均:15.8名
<b>内容</b>		
展示室／当館のコレクションの中から、初公開の作品をはじめ、「もう一度見たい!」といった要望の多い作品を中心に、様々なジャンルから厳選した作品、48点を展示しました。 特別展示室／平野美術館長賞をはじめ、浜松市中学校文化連盟主催「夏の絵画コンクール」の優秀作品23点を展示しました。(※撮影可)		
<b>主催・後援等</b>		
主催:公益財団法人平野美術館 後援:浜松市 特別協賛:株式会社平野興産		
<b>入館料</b>		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

## ④特別展 「金子皓彦コレクション『和モダンの世界』-近代の輸出工芸-

\*同時開催\*

「平野素芸の世界」(特別展示室「素芸洞」) ※入場無料

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
10月28日-12月17日／計44日間	1,176名	内訳:大人1,150名、小中高生26名 1日平均:26.7名
<b>内容</b>		
展示室／日本輸出工芸研究会会長・金子皓彦氏のコレクションの中から、寄木細工や芝山細工のほか、陶磁器や金属工芸品など、明治から昭和にかけて制作された多種多様な工芸品約150点を展示しました。(※撮影可) 関連イベント①／日本輸出工芸研究会会長・金子皓彦氏によるギャラリートークを実施しました。 関連イベント②／「寄木細工でコースターを作ろう!」と題して、箱根細工技能師・篠田英治氏の指導のもと、オリジナルの寄木細工コースターを制作するワークショップを実施しました。 特別展示室／平野素芸の作品、10点を展示しました。		
<b>主催・後援等</b>		
主催:公益財団法人平野美術館、静岡新聞社・静岡放送 後援:浜松市 出品協力:金子皓彦氏(國學院大學客員教授、日本輸出工芸研究会会長) 監修:谷田有史氏(アトリエ・ピース代表、元たばこと塩の博物館主任学芸員) 特別協賛:株式会社平野興産		
<b>入館料</b>		
大人800円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

※各展覧会ごとに、アンケートや展示作品を見て参加するワークシートを作成。来館者に体験していただき、参加賞としてオリジナルシールシートをプレゼントしました。

総開館日数	191 日
総入館者数	6,099 人

## 3. 美術に関する講演会などの開催(定款 第4条 第3号)

## (1) 講演会

令和5年度は、講演会を実施しませんでした。

## (2) 教育普及活動

令和5年度は、7回のギャラリートークを実施しました。

## ①館蔵品展 「浮世絵の中のいきものたち」

開催日時	参加人数	担当
5月21日(日) 10:00-10:30	中学生 19名、引率教員 2名 ／合計 21名	田代唯(当館学芸員)
内容		
事前に申し込みいただいた中学生のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

## ②館蔵品展 「浮世絵の中のいきものたち」

開催日時	参加人数	担当
5月26日(金) 10:30-11:30	一般 14名	田代唯(当館学芸員)
内容		
事前に申し込みいただいた一般の団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

## ③特別展 「竹久夢二 -大正ロマンに魅せられて-」

開催日時	参加人数	担当
7月26日(水) 10:30-11:30	一般 23名	田代唯(当館学芸員)
内容		
事前に申し込みいただいた一般の団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

## ④館蔵品展 「館蔵名品選2023 -そろそろ秀作、であう喜び。-」

開催日時	参加人数	担当
9月22日(金) 10:00-11:00	高校生 35名、引率教員 2名 ／合計 37名	田代唯(当館学芸員)
内容		
事前に申し込みいただいた高校生のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び学芸員の仕事についてや、展覧会の概要等を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説し、あわせて鑑賞ポイントなども説明しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

## ⑤⑥特別展 「金子皓彦コレクション『和モダンの世界 -近代の輸出工芸-』」

開催日時	参加人数	担当
11月3日(金) 11:00-12:00 14:00-15:00	一般 20名 一般 15名 / 合計 35名	金子皓彦氏(日本輸出工芸研究会会長)
内容		
来館されたお客様へ、ご所蔵者である金子皓彦氏自らが、ギャラリートークを実施しました。金子氏のコレクターとしての視点で、今回の展覧会の主な作品について解説していただき、あわせて鑑賞ポイントなども説明していただきました。その後、自由にご観覧いただき、個々の質問に対応していただきました。		

## ⑦特別展 「金子皓彦コレクション『和モダンの世界 -近代の輸出工芸-』」

開催日時	参加人数	担当
12月13日(金) 10:30-11:30	一般 17名	田代唯(当館学芸員)
<b>内容</b>		
事前に申し込みいただいた一般の団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

## 4. ギャラリー(特別展示室「素芸洞」)の地域作家等への開放 (定款 第4条 第5号)

令和5年度は、1回、ギャラリー(特別展示室「素芸洞」)の地域作家等への開放を行いました。

## ①「浜松市中学校美術部 夏の絵画コンクール優秀作品展2023」

会期/開催日数
8月26日-10月15日/計44日間
<b>内容</b>
特別展示室/平野美術館長賞をはじめ、浜松市中学校文化連盟主催「夏の絵画コンクール」の優秀作品23点を展示しました。(※撮影可)
<b>入館料</b>
無料

## 5. 地域作家等による技術指導 (定款 第4条 第6号)

令和5年度は、2種、計8回のワークショップを実施いたしました。

各ワークショップは、どちらも、平野美術館会議室を会場としました。また、参加希望者については、事前申込のうえ、先着順としました。

## ①特別展 「竹久夢二 -大正ロマンに魅せられて-」

ワークショップ/「消しゴムはんこで

定員/各回8名程度(※要予約)

オリジナル絵葉書をつくろう

(小学校高学年以上 \*彫刻刀を使用)

講師/田代唯(当館学芸員)

参加費/500円(但し、本展観覧券が必要)

開催日時	参加人数	
7月15日(土)	11:00-12:00	一般 6名
	14:00-15:00	一般 4名 ※子ども含む
		小計 10名
7月16日(日)	11:00-12:00	一般 2名 ※子ども含む
	14:00-15:00	一般 6名 ※子ども含む
		小計 8名
7月17日(月)	11:00-12:00	一般 8名 ※子ども含む
	14:00-15:00	一般 7名 ※子ども含む
		小計 15名
		合計 33名
<b>内容</b>		
当館学芸員・田代唯の指導の元、大人から子どもまでのワークショップ参加者に、竹久夢二の図案を参考に、消しゴムはんこを作っていただき、それを用いて、オリジナルの絵葉書を制作していただきました。作る工程を楽しんでいただくだけでなく、作品完成後は、ワークショップに参加された皆様で、完成した作品を見せ合うなど、お互いに楽しんでいただくことも出来ました。なお、完成したオリジナルの消しゴムはんこ絵葉書は、個々に持ち帰っていただきました。		

## ②特別展 「金子皓彦コレクション『和モダンの世界 -近代の輸出工芸-』

ワークショップ/「寄木細工でコースターを作ろう！」 定員/各回10名程度(要予約)

(小学生以上 ※小学生は要保護者同伴)

講師/篠田英治氏(箱根細工技能師)

参加費/1,000円(但し、本展観覧券が必要)

開催日時		参加人数	
11月19日(日)	11:00-12:00	一般 10名 ※子ども含む	合計 20名
	14:00-15:00	一般 10名 ※子ども含む	
内容			
講師・篠田英治氏の指導の元、大人から子どもまでのワークショップ参加者に、寄木のパーツを組み合わせ、自然の木材の色を活かしてデザインしたオリジナルの「寄木細工コースター」を制作していただきました。実際に体験することで、寄木細工について学ぶだけでなく、寄木のパーツをパズル感覚で並べ、デザインをしていく過程を楽しんでいただくことも出来ました。なお、完成したオリジナルのコースターは、個々に持ち帰っていただきました。			

## 6. 館蔵品選集及び企画展の図録、絵はがきなどの販売事業(定款 第4条 第7号)

展覧会事業において、図録・絵はがき・書籍などの関連商品の制作及び販売を行いました。地域文化における美術の普及を目的としているため、きわめて低廉な価格設定としています。

令和5年度の売上金額は 3,415,815円 でした。

## 7. その他の事業 (定款 第4条 第8号)

(1) 作品の借用及び貸出 (※個人情報保護のため、個人の方(作家含む)からの借用の記載は個人と明記)

① 借用 令和5年度の借用は以下の通りです。

## \*特別展 「竹久夢二 -大正ロマンに魅せられて-」

静岡市美術館

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1	草に憩う女	竹久夢二	6月10日-7月17日	5月30日-8月16日	日本画
2	木に寄る女	竹久夢二	6月10日-7月17日	↓	↓
3	紫色の春の夜の	竹久夢二	7月19日-8月13日		
				上記を含む	計/ 3作品

## \*特別展 「竹久夢二 -大正ロマンに魅せられて-」

株式会社港屋

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1	一座の花形	竹久夢二	6月10日-7月17日	6月5日-8月15日	版画
2	セノオ楽譜「夢見草」	竹久夢二	↓	↓	↓
3	千代紙「玉椿」	竹久夢二			
4	果物を売る女	竹久夢二	↓	↓	日本画
5	紅茸の親子	竹久夢二			ペン画
6	三味線草・帙	竹久夢二	↓	↓	書籍
				上記を含む	計/ 219作品

## \*同時開催 「浜松市中学校美術部夏の絵画コンクール優秀作品展2023」

(特別展示室「素芸洞」)

浜松市中学校文化連盟

No.	作品名	公開期間	借用期間	備考
※浜松市中学校文化連盟主催「夏の絵画コンクール」				
に出品された作品の内、平野美術館長賞受賞作等				
		8月26日-10月15日	8月9日-10月18日	水彩画
浜松市中学校文化連盟美術部夏の絵画コンクール入賞作品				計/ 23作品

## \* 特別展 「金子皓彦コレクション『和モダンの世界-近代の輸出工芸-』」

個人

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1	寄木細工飾棚(書棚)		10月28日-12月17日	10月23日-12月22日	工芸品
2	芝山細工飾棚			↓	
3	麦わら細工葉巻入			10月18日-12月22日	
4	駿河漆器吉祥文様ゲーム箱			↓	
5	青地花鳥図七宝花瓶(一对)		↓	↓	↓
				上記を含む	計 / 97作品
				借用作品総数 /	4カ所 342作品

## ② 貸出 令和5年度の貸出は以下の通りです。

## \* 八木幾朗退職記念展「戦争と人間」

会期：5/1-5/22

多摩美術大学日本画研究室（展示／アートテークギャラリー）

No.	作品名	作者名	公開期間	貸出期間	備考
1	夜綜図Ⅰ	八木幾朗	5月1日-5月22日	4月19日-5月26日	日本画一面
2	夜綜図Ⅱ	八木幾朗	↓	↓	↓
3	風景	八木幾朗	↓	↓	↓
					計 / 3作品

## \* 特別展「秋野不矩・金子富之が描くアジアの神々」

会期：6/17-7/30

(株)アート・ベンチャー・オフィス ショウ（展示／浜松市秋野不矩美術館）

No.	作品名	作者名	公開期間	貸出期間	備考
1	ヤムナー女神	秋野不矩	6月17日-7月30日	6月13日-7月31日	日本画一面
3	ナーガ・ナギニー像	秋野不矩	↓	↓	↓
					計 / 2作品

## \* 特別展「廃墟とイメージ-憧憬、復興、文化の生成の場としての廃墟-」

会期：6/17-7/30

神奈川県立金沢文庫

No.	作品名	公開期間	貸出期間	備考
1	重要美術品 二河白道図	9月29日-11月26日	9月16日-12月7日	仏画一面
				計 / 1作品
				貸出作品総数 / 3カ所 6作品

## (2) 画像の貸出 (※展覧会広報に係る画像の貸し出しは除く)

令和5年度は、2件の画像の借用・掲載申請を受け、3作品の画像を館外の刊行物や研究者に提供しました。

No.	[申請画像] 作品名	貸出し品	許可・貸出先 ／使用目的	申請年月日 許可年月日
1.	近藤朴斎「竹林幽居図」 制作年不明 紙本墨画淡彩／一幅 (寄託)	データ	個人 ／『美術フォーラム21』48号 日本近代文人画略史 近藤朴斎関連部分に掲載 (2024年1月31日発行)	令和5年 12月 22日 12月 25日
2.	那波多目功一「白雨」 1986年 紙本着色／一面	ポジフィルム	株式会社美術年鑑社 ／『那波多目功一日本画集』に掲載 (2024年6月中旬発行)	令和6年 3月15日 3月19日
3.	那波多目功一「清晨」 1989年 紙本着色／一面	ポジフィルム	株式会社美術年鑑社 ／『那波多目功一日本画集』に掲載 (2024年6月中旬発行)	3月15日 3月19日

許可・貸出画像総数 / 2件 2カ所 3作品

## (3) 博物館実習等

令和5年度は、3名の博物館実習生を受け入れました。

実習期間	担当
6月1日(木) - 8月21日(月)の内、6日間	田代唯(学芸員)、中川美瑠(学芸員)、鈴木郁美(学芸員)
参加者	
静岡大学情報学部 2名	・ 静岡文化芸術大学文化政策学部 1名
内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オリエンテーション／平野美術館概要説明、実習日程確認</li> <li>・ 美術館での鑑賞マナー等の講義、特別展「竹久夢二-大正ロマンに魅せられて-」見学</li> <li>・ 作品チェック(浮世絵作品)の講義及び実習</li> <li>・ ワークショップの見学、補助(「竹久夢二展」開催中に実施したワークショップの見学及び補助を担当)</li> <li>・ 作品解説の書き方・実習・評価 [課題]／館蔵品展「館蔵名品選2023」へ出品予定の作品解説を1人1点作成</li> <li>・ キャプション等、パネル作成実習(館蔵品展「館蔵名品選2023」のパネル作成作業を実施)</li> <li>・ 館蔵品展「館蔵名品選2023」広報物発送の補助</li> <li>・ 写生大会 作品調書作成と展示作業実習</li> </ul> <p>等、博物館学芸員資格取得を目指す学生を対象に実習を行いました。</p>	

## (4) キッズアートプロジェクトしずおかに加盟

静岡県内の美術館・博物館が連携し、次代を担う静岡県内の小学生に本物の芸術に触れる機会を提供する事業「キッズアートプロジェクトしずおか」(NPO法人「キッズアートプロジェクトしずおか」(理事長・木下直之 県立美術館館長)) に加盟し、事業の展開に協力しました。配付された『ミュージアムパスポート』を持参した児童は、入館料無料としました。なお、令和5年度は、130名が『ミュージアムパスポート』を利用されました。

## 事業報告の附属明細書

## 1. 処務の概要

## (1) 役員等に関する事項

令和6年3月31日

役名	氏名	就任 (重任) 年月日	略歴
理事長	平野 弘	R4.06.05	株式会社平野興産代表取締役
理事	海野 俊也	R4.06.05	株式会社静岡新聞社、静岡放送株式会社 執行役員 東部総局長
同	大場 司	R4.07.12	中日新聞社取締役 東海本社代表
同	木宮 一邦	R4.06.05	西湖山龍雲寺前任職、常葉学園浜松大学名誉学長
同	西田 かほる	R4.06.05	静岡文化芸術大学文化政策学部国際文化学科教授
同	平野 啓介	R4.06.05	丸八不動産(株)代表取締役、(株)サクシード代表取締役
同	御室 健一郎	R4.06.05	浜松いわた信用金庫会長
監事	中野 良之	R2.06.21	特定非営利活動法人WB金融経済研究所理事
評議員	河村 基夫	R2.06.21	秋葉山本宮秋葉神社宮司
同	金原 宏行	R2.06.21	前豊橋市美術博物館館長
同	田宮 話子	R5.06.20	常葉大学造形学部造形学科教授
同	平野 修	R2.06.21	株式会社丸八エンターテインメント代表取締役
同	平野 健太郎	R2.06.21	(株)アートソーシング代表取締役
同	柳澤 紀子	R2.06.21	美術家、(公財)イサム・ノグチ日本財団評議員、 日本版画協会理事、日本美術家連盟理事
同	米田 寛	R2.06.21	前駿府博物館館長

(50音順 敬称略)

定款第15条（評議員の報酬等）の規定により、評議員は無報酬とする。  
定款第31条（役員報酬等）の規定により、理事及び監事は無報酬とする。

## (2) 職員に関する事項

令和5年3月31日

職務	氏名	就任年月日	備考
館長	平野 弘	H24.12.03	※副館長就任/H01.04.26
副館長 (学芸員)	杉山 知太郎	H11.09.06	※副館長就任/R02.06.21
参与	和田 慎之助	R04.06.01	
学芸員	田代 唯	H29.01.21	
学芸員	中川 美瑠	R05.04.01	※R06.02.20退職
学芸員	鈴木 郁美	R02.10.01	
事務員	平野 三千子	H01.04.26	
事務員 (学芸員)	岡本 真智子	H28.03.24	
事務員	高橋 共代	R04.04.01	

## (3) 会議に関する事項

## ①理事会

開会年月日	審議事項	結果
R5. 5. 20	<u>第32回理事会</u> [審議事項] 第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算等承認の件 第2号議案 第26回評議員会招集の件 [報告事項] 理事長による自己の職務の執行状況の件	承認 承認
R6. 3. 16	<u>第33回理事会</u> [審議事項] 第1号議案 令和6年度事業計画案及び収支予算案等承認の件 第2号議案 第27回評議員会招集の件 [報告事項] 理事長による自己の職務の執行状況の件	承認 承認

## ②評議員会

開会年月日	審議事項	結果
R5. 6. 3	<u>第26回評議員会</u> [審議事項] 第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算等承認の件 第2号議案 評議員(岩瀬和子氏)の選任に関する件	承認 承認
R6. 3. 30	<u>第27回評議員会</u> [審議事項] 第1号議案 令和6年度事業計画案及び収支予算案等承認の件 第2号議案 基本財産への組み入れの件	承認 承認

## (4) 許可、認可及び承認に関する事項

## ① 展覧会に関する事項

## \*館蔵品展 「浮世絵の中のいきものたち」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
R5. 1. 10 /R5. 1. 12	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第156号
R5. 2. 2 /R5. 2. 5	株式会社丸八アセットマネジメント 特別協賛名義の使用についての許可申請	

## \*特別展 「竹久夢二-大正ロマンに魅せられて-」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
R5. 2. 2 /R5. 2. 3	中日新聞東海本社 共催名義の使用についての許可申請	
R5. 1. 10 /R5. 1. 12	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第157号
R5. 2. 2 /R5. 2. 8	株式会社テレビ静岡(テレビ静岡) 後援名義の使用についての許可申請	
R5. 2. 2 /R5. 2. 17	浜松ケーブルテレビ株式会社 後援名義の使用についての許可申請	R05-051
R5. 2. 2 /R5. 2. 8	静岡エフエム放送株式会社(K-MIX) 後援名義の使用についての許可申請	
R5. 2. 2 /R5. 2. 5	株式会社丸八アセットマネジメント 特別協賛名義の使用についての許可申請	

## \* 館藏品展 「館藏品選2023-そろり秀作、であう喜び。-」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
R5. 4. 26 /R5. 5. 2	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第17号
R. 7. 4 /R5. 7. 11	株式会社平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

## \* 特別展 「金子皓彦コレクション『和モダンの世界-近代の輸出工芸-』

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
R5. 8. 27 /R5. 8. 27	静岡新聞社・静岡放送 共催名義の使用についての許可申請	
R5. 8. 27 /R5. 9. 6	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第76号
R5. 9. 20 /R5. 9. 21	株式会社平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

## ② 他館との協力に関する事項

## \* 浜松・ベルン子ども絵画展実行委員会主催

会期；11月21日-11月26日

## 「第13回浜松市とスイス・ベルン市の子ども絵画交流展」

会場；クリエート浜松

申請年月日 /許可年月日	承認事項	備考
R5. 1. 26 /R5. 1. 31	第13回浜松とスイス・ベルン市の子ども絵画交流展 後援名義の使用及び「平野美術館長賞」提供の承認	・平野美術館長賞 授与

## \* 静岡県日本画連盟主催

会期；10月18日-10月22日

## 「第45回 静岡県日本画展」

会場；静岡県立美術館県民ギャラリー

申請年月日 /許可年月日	承認事項	備考
R5. 5. 20 /R5. 5. 26	静岡県日本画連盟主催 第45回 静岡県日本画展 後援名義の使用及び「平野美術館長賞」提供の承認	・平野美術館長賞 授与 ・副賞 授与

## \* 浜松市中学校文化連盟主催

会期；夏／7月25日-7月30日

## 「浜松市中学校美術部 夏の絵画コンクール 秋の写生コンクール」

秋／11月21日-11月26日

会場；クリエート浜松

申請年月日 /許可年月日	承認事項	備考
R5. 6. 9 /R5. 6. 18	夏の絵画コンクール 秋の写生コンクール 後援名義の使用及び「平野美術館長賞」提供の承認	・平野美術館長賞 授与

## (5) 契約に関する事項

博物館総合保険加入

## (6) 寄附金に関する事項

令和5年度は以下の通りです。

総額 20,500,000 円 (法人 4件)

## (7) 借入金に関する事項

該当なし

## (8) 行政庁の指示に関する事項

## ①行政庁：静岡県への申請・報告事項

申請年月日 ／受理年月日	報告事項
R5. 6. 12 ／R5. 6. 12	静岡県（行政庁） 事業報告等の提出
R5. 6. 28 ／R5. 6. 28	静岡県（行政庁） 評議員変更届出書の提出
R6. 3. 30 ／R6. 3. 30	静岡県（行政庁） 令和5年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

## ②静岡県教育委員会の立入検査

検査実施日時／令和5年12月1日（金曜日）午前10時から午後4時20分

検査実施場所／浜松市中央区元浜町166番地（公益財団法人平野美術館事務所）

## 【指導事項】

- ・令和6年1月1日からの浜松市行政区再編成による区名変更に伴い、定款第1章総則（事務所）第2条に記載の区名を変更するように。  
（対応）定款の変更を行う予定。

- ・定款第9章公告の方法（公告）第45条に記載の公告の方法が定款と不一致なため、変更するように。  
→法人法第128条第3項により、定款で公告方法を「官報」又は「日刊新聞紙」への掲載によるとしている法人は、貸借対照表の公告については、定款を変更することなく、ホームページへの掲載（電磁的方法）を用いることができるため、ホームページアドレスが登記されていれば、指導事項とならない。  
（対応）当館は、ホームページアドレスを登記しているが、定款の変更を行う予定。

## (9) その他重要事項

該当なし